

相ノ木っ子だより

平成30年度
学校だより
6月号
上市町立相ノ木小学校

「成功」の反対は？

「校長先生、見とって」「あー、おいしい。もうすぐできるようになるよ」

いきいきタイムのさわやかランニングの後、鉄棒にたくさんの子がつながります。そして、できる技に磨きをかける子、できるようになりたい技に挑戦する子、それぞれの練習が見られます。前述のやり取りは、もうちょっとで前方支持回転ができそうな6年生が、わたしの目、アドバイスを励みに挑戦している様子です。あともう少しなんです。でも、そこからがなかなか難しい。技を成功させようと、その6年生は、あきらめずに挑戦し続けています。見渡せば、その他の子も逆上がり、後方支持回転等に一生懸命チャレンジしています。とても素敵なお光景です。

さて、「成功」の反対の意味は何でしょうか？辞典で調べると、その対義語はもちろん「失敗」です。しかし、作家であり、精神科医である加賀乙彦さんは、「不幸な国の幸福論」という本で、次のように言っています。

成功の反対の意味は「チャレンジしないこと」である

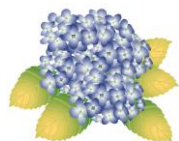
若い人たちには失敗を恐れず挑戦してほしい

傷つくことを恐れず人と深く関わり、希望をもって世界を広げていってほしい

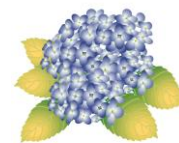


まさしくその通りだと思います。失敗を恐れて挑戦しなければ、成功はあり得ません。もっと言えば、たくさん失敗することが、成功を収めるためには不可欠です。「失敗は成功のもと」ですから。最近の社会は、失敗することを恐れ、失敗したことに手厳しいように感じます。失敗を恐れるのではなく、挑戦しないことを恐れる社会にしたいものです。子供たちには、失敗を恐れずどんどんチャレンジし、失敗から多くのことを学んでほしいです。

前述の子供たちは、それができていますね。実は先日、挑戦していた6年生の子が、見事前方支持回転ができるようになりました。「やったー」と大きな声で喜びを表現していました。他の子たちも、やがてそれぞれが挑戦してきた技を成功させ、高い満足感や達成感を感じてくれることと思います。



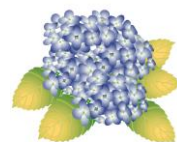
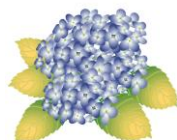
命を育て、命を見つめ、命を感じる



登校してきた子供たちが、わたしと朝の挨拶を元気よく交わした後、すぐに黙々と行っていることがあります。6年生は畑でねぎの世話を、1年生は花壇横であさがおに水やりをしています。また、時間を見つけては、相撲場近くで2年生はそれぞれの野菜を、畑で3年生はひまわりを、4年生はへちまを世話しています。5年生は畑で育てる夏野菜を決め、世話の仕方を調べています。植物を育てる活動に一人一人熱心に取り組んでおり、その真面目で、地道な姿に感心させられます。

では、その原動力は一体何でしょうか？大きく育てほしいという願い、自分が世話をするんだという責任感、収穫に向けたワクワク感、生命を大切にする思い、一人一人少し違いがあるかもしれません。でも、植物と向き合い、その収穫や育成に尽力し、命を見つめ、命を感じている点では同じだと思います。

わたしも家で花や野菜を育てています。つつましいものではありませんが、花が大きく育ちきれいに咲いていたり、野菜がすくすく伸びてきたりすると、心がとても和みます。ぜひ子供たちには、育てることの大変さ、育った時の喜びを味わうとともに、植物のたくましさや不思議さをたくさん感じてほしいです。





1本の楢ノ末っ子の長い列



5月24日（木）体育館で、全校児童による1本の長い列ができました。この日は、なかよし班結成式を行い、ゲームとして「じゃんけん列車」を全校で楽しみました。「じゃんけん列車」ゲームとは、じゃんけんをして負けた人（列）が勝った人（列）の後ろに繋がっていくというものです。ゲームが進み、1人から2人、2人から4人、4人から8人と、どんどん列は長くなっていきました。そして、いよいよ6年女児と4年男児の決勝戦、最終的には4年男児を先頭とする138名の1本の長い列が完成しました。学年、男女の順番は関係なく、全校児童が切れることなく繋がっている長い列。列を維持するのはたいへんですが、どの子も笑顔で、とても楽しそうでした。見ているこちらも何だかほっこりしました。

なかよし班は、全校を3団（赤、白、青）各6班の計18班に分けた縦割り班です。今回の児童集会を始め、日々の清掃活動、運動会種目等、1年から6年までが協力し、教え合って活動に取り組みます。また結成式と並行して、「1年生おめでとう集会」と題して、入学して2か月经った1年生を歓迎する集会も行いました。1年生は、全校の前で元気よくそれぞれ自己紹介し、自分の好きなもの、得意なことを堂々と発表していました。

それにしても、この2か月半ほどでの1年生の成長ぶりはすごいものです。学習態度もとても立派で、規律をしっかり守って授業に臨んでいます。縄跳びやけん玉にも意欲的に取り組んでいます。挨拶もとても元気で上手になりました。これも、上級生の関わりが大きいように思います。6年生を中心に休み時間に一緒に取り組み、教えてあげる縄跳びやけん玉。朝や帰りに職員室に挨拶しに来るのも、上級生に習ってのことです。そして、教えてあげる上級生たちも、1年生に負けないくらいに成長しています。これからも互いのことを思い、関わり合う中で、学年、学級での高め合いとはまた違った成長がより大きなものとなることを期待します。



あなたがそこにただいだけで、その場の空気が明るくなる
あなたがそこにただいだけで、みんなの心がやすらぐ
そんなあなたに私もなりたい

相田みつを



行事予定(6月中旬～7月中旬)

6月18日（月）	歯みがき教室（6年） ノーマディアウィーク （～22日）	7月2日（月）	こんにちは訪問（5年） 水泳教室（5・6年）
19日（火）	プール清掃	4日（水）	水泳教室（5・6年）
20日（水）	認知症サポーター 養成講座（5年）	5日（木）	夢の教室（5年） 水泳教室（1～4年）
21日（木）	5年ふるさと学習	6日（金）	水泳教室（1～4年）
22日（金）	避難訓練	12日（木）	TOYAMA キラリを活用 した教育普及事業 （4年）
23日（土）	1年親子ふれあい活動 （ニュースポーツ）		
25日（月）	歯みがき教室（4年）		
26日（火）	歯みがき教室（2年） プール開き		
28日（木）	5・6年宿泊学習 （～29日）		

